Advanced Data Loss Prevention (DLP)

Acronis Cyber Protect Cloud の拡張オプション

簡単導入の機密データ保護サービス

多くの企業では、最適化がされていないITシステム、ヒューマンエラー、サイバー脅威といった外部攻撃、内部リスクによる、認証されていないデータアクセスや流出から機密データを保護する事が課題でした。機密情報の漏えいは、信用の失墜、スキャンダル、企業価値の低下、株価の下落から各種法令による制裁などのリスクにさらされます。

DLPポリシーは一般的なものだけではなくビジネスや業種の要件に依存するものであることから、複雑さ、導入コスト、価値創出までの長い時間といった、DLP導入における主な障壁は、大企業以外の多くの企業にとって克服できない課題でした。

アクロニスのAdvanced DLPは、顧客ワークロードからのデータ漏えいを防止し、各種規制への準拠を強化するために、今までにない簡単なプロビジョニング、構成、シンプルな管理を提供します。振る舞い検知ベースのテクノロジーなら、運用開始まで何か月もかけることも、保守のためのチームも、また、プライバシー法を理解するための専門家が居なくても、ビジネス固有のポリシーを自動的に作成し、継続的に維持することができます。

簡単でパワフルなデータ漏えい防止ソリューションでサービスポートフォリオの拡張

コンテンツ認識型のDLPで70超のチャネルを制御	振る舞い検知ベースのDLPポリシー自動生成と手動の拡張機能	DLPイベントに対する俊敏な対応アクション
データ転送のコンテンツやコンテキストを分析し、ポリシーベースの防止制御を適用することで、周辺機器やネットワーク通信経由のコンピュータからのデータ漏えいを防止することによって顧客の機密データを保護します。	顧客ビジネスの詳細な分析や手作業によるポリシーの定義は不要です。機密データフローのプロファイリングを自動的に行い、DLPポリシーを作成し、絶えず変化するビジネスの要件に合わせて継続的に調整することで、最も一般的なリスクに対する保護を提供します。	一元化されたセキュリティイベント、監査ログとリアルタイムのアラートに基づくシンプルなDLPポリシーメンテナンスで、俊敏な対応とフォレンジック調査が可能です。また、ウィジェットでコンプライアンスレポートを簡単に作成出来ます。

新たな収益機会の獲得	限られたリソースと工数でDLP効果を提供	データ情報漏えいリスクの低減とコンプライアンス強化	顧客固有のDLPポリシーを作成	DLPイベントへの優れた対応
SMBや中規模市場の顧客が利用可能なマネージドDLPサービス（VARの場合はDLPソリューション）で顧客当たりの収益拡大と新規顧客を獲得します。	複雑な導入、管理、専任の配置が不要なDLPサービスでポートフォリオを拡大します。	ローカルおよびネットワークの広範なチャネルにおいて機密情報の漏えいを検出し、防止します。	機密データフローのプロファイリングを行い、各顧客についてビジネス固有のポリシーを作成します。	集中監査ログでのポリシーベースのアラートとログにより、DLPイベントに迅速に対応し、堅牢な監査を実現します。

Advanced DLPでサービスを開始するまでの流れ

～10分	2～6週間	1～2日	自動	1～3時間/月/顧客
Acronis Cyber Protect Cloudエージェントのデプロイメント	**初期DLPポリシー作成**	**顧客との検証**	**ポリシーの自動拡張**	**レポートと調整**

Advanced DLPの機能

従来製品にはなかった簡単導入／運用／管理で情報漏えい防止サービスを開始

- インスタントメッセージなどのネットワークコミュニケーションやUSBをはじめとする周辺機器、ユーザーとシステムの広範なコミュニケーションにより転送される機密データを保護します。
- GDPR、HIPAA、PCI DSSをはじめとする規制フレームワークに対応した設定不要の機密データの分類を提供します。
- ワークロードから外向きの機密データフローのプロファイリングを行い、プロファイル自動作成から推奨、調整まで自動で行います。承認されていない人物へのデータ転送の最も一般的なリスクに対する保護を提供します。
- 複数のポリシー適用オプションで継続的にDLPインシデントのモニタリングを提供します。
- ビジネス要件に合わせて継続的に自動でポリシーの最適化を行います。
- 堅牢な監査とログ機能により、迅速な対応と侵害後のフォレンジック調査を可能にします。
- Acronis Cyber Protect Cloudの統合されたコンソールとエージェントを使用してデータを可視化・分類します。

制御チャネル

- リムーバブルストレージ
- プリンター
- マップ済みドライブのリダイレクト
- クリップボードのリダイレクト
- SMTPメール、Microsoft Outlook（MAPI）、IBM Notes（NRPC）
- インスタントメッセンジャー（7種類）
- Webメールサービス（16種類）
- ファイル共有サービス（28種類）
- ソーシャルネットワーク（12種類）
- ローカルファイル共有、Webアクセス、FTPファイル転送

主な機能

- DLP規則をファイルタイプ別にカスタマイズ可能
- コンテキストおよびコンテンツ認識型の制御
- DLPポリシー自動生成と拡張
- PII、PHI、PCI DSS、「社外秘」対応の標準データ分類
- 厳格で適応型のDLPポリシーの適用
- 例外が必要な場合にポリシーブロックの無効化
- すべてのWebブラウザでデータ転送を制御
- エージェントによる光学式文字認識（OCR）
- リアルタイムアラート
- ポリシーベースのログとアラート
- クラウドネイティブの監査ログ
- フィルタリングと検索機能付きのDLPログイベントビューア
- 情報リーチレポート機能
- エンドユーザーへのオンスクリーン通知

Acronis

詳細は
www.acronis.com
をご覧ください。